

IT経営百選応募記入シート(1/2)

I. 会社概要

※IT経営百選に選ばれた場合はすべて公開されますのでご留意下さい。

1. 会社の名称	周南マリコム株式会社
2. 本社所在地	山口県周南市入船町2-3
3. 電話番号	0834-21-0367
4. URL	http://www.maricom.co.jp/
5. 設立年月日	平成元年 2月18日
6. 資本金	1,000万円
7. 上場の有無(店頭/2部)	無し
8. 業種・業態	電気通信(サービス)業
9. 代表者名(年齢)	堀 信明 (60)
10. CSO(情報戦略責任者)・CIO名(年齢、役職)	堀 信明 代表取締役社長
11. 直近の売上高(億円、年)	2.57億円(平成17年8月) 内訳:福祉68% 電気21% 委託11%
その1年前の売上高(億円)	2.14億円(平成16年8月) 内訳:福祉71% 電気17% 委託12%
その2年前の売上高(億円)	1.86億円(平成15年8月) 内訳:福祉58% 電気27% 委託15%
12. 直近の経常利益額(百万円、年)	20.0百万円
その1年前の経常利益額(百万円)	6.53百万円(平成16年8月)
その2年前の経常利益額(百万円)	5.56百万円(平成15年8月)
13. 現在の従業員数(うち社員数、年)	46名(20名)
その1年前の従業員数(うち社員数)	45名(13名)
その2年前の従業員数(うち社員数)	38名(10名)
14. IT部門の有無(名称)	システム事業部
15. IT部門の責任者名(年齢、役職)	檜 智子 (38) 課長
16. IT部門の人数(うち社員数)	2名(2名)
17. 直近のIT関連の年間費用(人件費も含む、百万円、年)	60.8百万円(平成17年8月) 内部管理15% システム開発22%
その1年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	76.8百万円(平成16年8月) 内部管理12% システム開発40%
その2年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	68.2百万円(平成15年8月) 内部管理10% システム開発38%

IT経営百選応募記入シート(2/2)

<p>18. 事業・商品・サービス内容</p>	<p>緊急通報・生活サポートシステム『さすがの早助(サスケ)』の運営(90%が自治体) 国際港湾無線局『徳山・下松港ポートラジオ局』の運営 電気通信事業及び管理業務等 売上比率 民間20%行政80%</p>
<p>19. ビジネスの特徴</p>	
<p>① 強み</p>	<p>①全ての事業において「24時間365日安心と安全を提供する」を理念に休まない・止まらないサービスの提供 ②セキュリティ対策された自社ビル(全館監視カメラ、非接触カードによる入室管理) ③CRM的な顧客密着型のサービスと万全なサポート(詳細データ及び履歴保存を一元管理)</p>
<p>② 付加価値</p>	<p>①看護師の訪問聞取りによる個人の詳しい情報収集や履歴蓄積により健康面等でも深いところまで相談に応じられる体制を整えている ②最寄の公的機関から家族・親戚、ご近所、民生委員等多数の連絡先を調査登録し適切な同報対応を可能としている ③顧客データ集中一元管理によりオペレーターの情報格差がない ④グループウェアや情報共有により密接な社内コミュニケーション、報告連絡相談がスムーズに機能している</p>
<p>③ こだわり</p>	<p>①今後も全ての事業において「24時間365日安心と安全を提供する」サービスとサポート体制 ②蓄積され続けるデータで介護や医療に関わらず全ての悩みや相談をセンターで区別なく受入れそれに応じライフサイクルまでも含めた管理・サービスを提供している</p>
<p>④ 独自性</p>	<p>①サスケシステムでは加入者がボタンを押すだけでセンターにつながり、同時に詳細な加入者データがPC画面に自動立上げされスムーズな対応を実現している(自社開発システムで構築) ②電源コードにはさむだけで簡単に利用できる安否システム(特許2件出願中) ②聞取り訪問時看護師はジュラルミンケースで情報の保管・移動をしセキュリティー対策に留意している</p>

II. 自己評価表 (IT経営百選選考委員会による支援結果を反映させて)

会社名: 周南マリコム

1 ビジネス戦略・経営改革の視点	評価を行なうに当たっての具体的事実	改善ポイント
①業績の好調さ(20点満点)	①平成12年度～平成17年度の5年連続増収増益 ②平成17年度経常利益率 7.7%	
②ビジネスモデル(20点満点)	①24時間365日のサービスとサポートを可能とした顧客密着型システム (ビジネスモデル特許2件出願中) ②高い安心とサポートを支える情報データフォーマットの構築 ③第11回中国地域ニュービジネス優秀賞受賞	マットセンサーの完成と安否システムとの融合販売 ベッドメーカーとのタイアップや共同開発
③経営の自立化(20点満点)	①顧客の分散化、売上68%締める緊急のうち最大売上である周南市が約6%であり分散化していると言える ②自社営業による販路拡大 ③自社開発で新製品・ビジネスモデル提案・製造	インターネットで動画利用や詳しくわかりやすい説明を工夫する等して顧客をつかめるよう積極的に宣伝する インターネット販売で直接ユーザーを獲得
④経営のオープン化(20点満点)	①毎月試算表を取引銀行へ提出 ②決算書を社内では社長が報告、取引銀行へ提出 ③グループウェアの社内共有情報として、取引先情報、納品情報、社内外通達文書、スケジュール等を閲覧可能としている	四半期毎の試算表と決算報告を社内に公開 年俸制の導入と社員への公開 取引の履歴を共有データ化
⑤満足度経営(20点満点)	①毎月加入者全員への要望調査・健康助言、安否確認を実施 ②毎月、顧客(行政)へ加入者全員の利用状況及び内容報告書を持参 ③年2回の社員・パート家族も含めた慰安会を全額会社負担で実施 ④海の日カーン作戦の日は社員全員参加で海岸清掃活動を実施 ⑤毎日、本社前50m範囲の道路・歩道清掃及びゴミ収集場所管理を実施	(顧客満足度アップ) サービス品質をさらに高めるため、納入自治体へアンケート調査 (社員満足度アップ) 年1度の社員旅行を実施する
小計(100点満点)		
2 IT高度活用の視点		
①コミュニケーション(20点満点)	①全社員にパソコンを供与しグループウェアを利用したメール・掲示板等を活用 ②共有データとして、プレゼン資料や社内通達、営業資料等を活用	サイボウズを携帯電話と連携し緊急時の連絡にも活用 電子決済の利用 インターネットテレビで宮崎支店との会議に活用
②営業・マーケティングの改革(20点満点)	①詳細な履歴を持つ加入者情報(薬やかかりつけ医等)はサポートや月次報告等で最大活用されている ②共有されたクレーム情報でオペレーターレベルの統一 ③ノート型モバイルPCや携帯を駆使しプレゼンや情報に活用	自社作成のMOVIEを活用した理解度の高いプレゼンを制作する 詳細な説明用のDVD・CDを制作・配布し注目度・精度の高い資料として正しい評価を得る
③プロセスの高度化・連携(20点満点)	①センターに電話があると即座に当該加入者データがポップアップ画面で開き素早い対応を可能としている ②電源コードにクリップするだけで日常の生活リズムが判読できる安否システムを開発中 ③オペレーターが対応内容をその場で入力し履歴として時系列で管理共有される集中型センター管理方式	
④人材・ノウハウの高度活用(20点満点)	①オペレーターひとりひとりが係った業務内容や顧客情報をデータベースに蓄積する事により、業務引継ぎをスムーズにしている ②毎月人材育成の教育・研修を徹底し個人のモチベーションを高めITシステムを高度に活用 ③提案書、講演資料等の営業ノウハウの活用が出来ている	教育研修の個人感想を電子化しデータとして社内公開 教育の成果を数値化し計画的にレベルアップする
⑤情報セキュリティ対策(20点満点)	①社員と保証人をつけたセキュリティ契約 ②不正進入防止、情報漏洩防止策としてITV録画による入退室者の管理及び非接触カードの社員証提示による各室のアクセス管理 ③Pマーク取得 ④レイドシステム・テープバックアップは耐火金庫保管、デュプレックスシステム・UPS・発電機・防災電話回線を完備し24時間365日止まることのない対策	遠隔地(宮崎)へのバックアップ体制を構築
小計(100点満点)		
合計(200点満点)		